

## 南畑地区公民館運営審議会会議録

所管課 南畑公民館

会議名	平成26年度 第3回南畑地区公民館運営審議会
開催日時	平成27年3月25日(水) 午後 6時00分から 午後 8時30分まで
開催場所	南畑公民館 工作室
出席者	審議会委員：秋元富美子、吉川英亨、中正美、高橋康子(敬称略) 事務局：坂間館長、中田
会議次第	別添のとおり
会議資料	別添のとおり

## 開 会

### 1 あいさつ

坂間館長 ふるさとまつりをはじめ今年度の事業が無事終えたことのお礼と、新たに津波議員が議長に選出されたこと、館長自身が今月で定年退職し、4月からはピアザふじみ兼ふじみ野交流センターで専門員として配属されること、27年度の職員体制についての説明があった。

### 議 題 (1) 平成26年度南畑公民館事業報告兼事業評価について

・別紙資料をもとに館長から各シートの説明が行われる。17日までに意見等について加筆修正を依頼する。

### (2) 平成27年度南畑公民館運営方針&事業計画について

・来年度予定している事業や空調工事について、別紙資料をもとに説明を行う。

### (3) 平成27年度南畑公民館予算について

前回の会議で説明したとおり、ほぼ予算が可決されたこと、例年と異なる点(公用車の購入、空調工事、学級講座等開催事業でお月見一座の予算配分)について説明を行う。

### (4) その他

・公共施設予約システムの導入予定について、現在までの状況と今後の流れについて説明が行われる。

#### (主な質疑等)

- ・事業評価シートの加筆修正は、予算のついているものを中心にみるべきかどうか⇒市の予算がついていないものでも支援ということで公民館との関わりが深いものもある。公運審の活動を通して関わった範囲で、加筆修正をお願いする。
- ・利用者懇談会である利用団体から備品の配置変更について報告があったが、事前に館長の許可をもらったうえでやるように徹底したほうがよい。
- ・ふるさとまつりの反省会の際に、軽いテントを購入して欲しいとの意見があったがどうか⇒現在あるものが使える状況では予算要求しても難しい。館のテントが不足していたとしても他館から借用するように言われてしまう。仮にテントを購入できたとしても置き場の問題など課題がある。
- ・ふるさとまつりを1日に集約できないかといった声があった。⇒利用者の会が主催で行っており、そうした意見が多く出れば検討課題にもなってくるかと考える。
- ・反省会では出ていなかったが、ガラスケースが割れた。幸いけが人はいなかったが、体制をちゃんと考えるようにすべきだ。同様にお茶の席で手首を痛

めた方もいた。⇒平日の準備ということもあり、人手が不足しがちな点もある。準備も含め安全には配慮していきたい。ケガをされた方についても保険会社に連絡し手続きを行っている。

- お月見一座の活動は素晴らしいものがある。さらに活動の幅を広げることは可能か。もっとアピールして地域おこしにつなげてはどうか⇒劇団員の方は、それぞれ仕事や各種役員もしており、時間を作るのが困難かと思われる。公民館としても、南畑ふれあい劇場等で公演していただいているが、さらに、地域発展につながるような取り組みが可能かどうか、今後検討していきたい。
- 時間貸しの件については、アンケートをとったりして前年度に課題となっていた。その結果がどう反映されたのか、また、反映されようとしているのかわかりづらい。また、公共施設予約システムの件についても、利用者の意見を反映することなく推進されていくように感じる。⇒情報システム課のスケジュール案でいくと、来年度7月には業者も決定し、年明けくらいから試行するような流れ。ただ、どんなシステムとしていくか、一斉受付を残すのかなど各館により状況が異なるため、調整が必要。また、南畑ふれあいプラザの取り扱い、さらにはピアザふじみのように貸し出し要件が異なる施設についても、同じシステムで取り扱うのかどうか、議論をしなければいけないことがいくつもある。今後、施設長レベル、事務方での協議・研究がなされていくことと思われるが、導入により利用者が不便にならないよう、事務の負担が増えないようにしていきたい。

- 会議の傍聴者はなし
- 次回の会議は、改めて決めることになる

